安全データシート

作成日　1995年06月19日
改訂日　2014年01月30日

製 品 名：1,3-Dichloro-2-propanol for synthesis

１．化学品及び会社情報

製品番号　：803030
製　品　名　：1,3-Dichloro-2-propanol for synthesis
製品和名　：1,3-ジクロロ-2-プロパノール 合成用
会　社　名　：メルク株式会社
住　所　：東京都目黒区下目黒1−8−1　アルコタワー
製品取扱部門　：メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門　：EQJ部 EHSグループ
電話番号　：03-5434-5267
ＦＡＸ番号　：03-5434-5391
製　造　元　：Merck KGaA

２．危険有害性の要約

GHS 分類
健康に対する有害性
急性毒性（経口）　：　区分3
急性毒性（経皮）　：　区分4
発がん性　：　区分1B

シンボル

注意喚起語　危険

危険有害性情報
H301　飲み込むと有毒
H312　皮膚に接触すると有害
H350　発がんのおそれ

注意書き
P201　使用前に取扱説明書を入手すること。
P280　保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P302+P352　皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
P309+P310　ばく露した時または気分が悪い時は、直ちに医師に連絡すること。

３．組成及び成分情報

単一物・混合物の区別　：　単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号（化審法）	官報公示整理番号（安衛法）	ＣＡＳ番号	ＥＣ番号
1,3-ジクロロプロパン-2-オール	98%	$ClCH_2CH(OH)CH_2Cl$	(2)-2002	2-(8)-119	96-23-1	202-491-9

４．応急措置

吸入した場合：
被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
直ちに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
直ちに医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
意識がある場合は少量の水を与える。
嘔吐を誘発させる。
直ちに医師の診察を受ける。

５．火災時の措置

消火剤：
水，粉末，炭酸ガス，泡

特有の危険有害性：
温度上昇により、空気と混合し爆発性混合物を生成する。
火災時に有害ガスを発生する。
可燃性物質

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
窒息消火する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：
作業の際には保護具を着用し、風上から作業すること。
漏出物との接触を避ける。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
取り扱う場所は火気厳禁とし、通風換気を充分に行う。
指定された場所以外では、飲食、喫煙を行ってはならない。

保管：
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
常温(15～25℃)で保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：

設備対策：
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他：
汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為スキンクリームを使用する。
状況に応じ、防塵・防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、 保護長靴、不浸透性保護前掛け等を使用する。

９．物理的及び化学的性質

形　　状	：	液体
色	：	無色
臭　　い	：	エーテル臭
密　　度	：	1.36
粘 性 率	：	13.9 mPa*s
蒸 気 密 度	：	4.46
蒸 気 圧	：	0.72 hPa
融　　点	：	-4℃
沸　　点	：	175℃
引 火 点	：	85℃
自然発火点	：	データなし
爆 発 限 界	：	下限　データなし 上限　データなし
溶 解 性	：	水に溶ける。

１０．安定性及び反応性

反応性：
加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。
熱により発生する蒸気またはガスは、空気と混合し爆発性混合物を生成する。

危険有害反応可能性：
反応するおそれ:
強酸化剤、強酸

１１．有害性情報

急性毒性：

LD50(oral/rat)	：	110.0mg/Kg
LD50(dermal/rabbit)	：	800.0mg/Kg

皮膚に付着、目に入った場合：
皮膚から吸収されるおそれがある。

吸入した場合：
粘膜を刺激し、咳、息切れをおこすおそれがある。
呼吸器官に水腫をおこす。

吸収された場合：
大量の場合、中枢神経に障害をおこす。
大量の場合、心臓血管障害のおそれがある。

飲み込んだ場合：
口腔、咽頭、食道、胃腸管を刺激する。
嘔吐、吐き気をおこす。

遺伝毒性等：
動物実験において、発がん性が確認されている。

その他の有害性：
肝臓、腎臓に障害をおこす。

１２．環境影響情報

残留性・分解性：
難分解性である。

生体蓄積性：
蓄積性は低い。

その他：
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

１４．輸送上の注意

国連番号　：2750
品名　　：1,3-DICHLOROPROPANOL-2
クラス　：6.1/II

国内規制：
消防法：第四類 第三石油類　Ⅲ　水溶性
毒物及び劇物取締法：医薬用外毒物　（1,3-ジクロロプロパン-2-オール）

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

１５．適用法令

消防法：第四類 第三石油類　Ⅲ　水溶性

1,3-ジクロロプロパン-2-オール
毒物及び劇物取締法：毒物　政令番号：指定毒物 10-3
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)：第2種指定化学物質　政令番号：36
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：(旧)第2種監視化学物質

１６．その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい